

**所管する事務の管理及び執行の状況
の点検及び評価に関する報告書
(平成21年度実績)**

相楽東部広域連合教育委員会

目 次

1. はじめに	1
2. 教育委員会の活動	2
(1) 教育委員会の開催回数（定例、臨時）	2
(2) 教育委員会での審議状況	2
(3) 教育委員会の活動状況等	1 2
3. 実施施策の評価	1 7
(1) 評価項目	1 7
(2) 施策ごとの評価	2 1

1. はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法律」という。）の改正に伴い、教育委員会では毎年その権限に属する事務の管理及び執行状況について点検・評価を実施し、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに住民に公表しなければならないこととなりました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、住民への説明責任を果たしていくために、法律第27条の規定に基づき、相楽東部広域連合教育委員会が平成21年度に実施した事務事業の取り組みについて自らその状況について点検し評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表するものです。

なお、「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、点検・評価の客観性を確保するとともに、今後の取組に向けた活用を図るため、教育に関し学識経験を有する中定己氏（笠置町）、中井雅文氏（和束町）及び中下洋子氏（南山城村）から意見や助言をいただきました。

教育委員会としては、この点検・評価を踏まえ、今後、更に施策の充実に努めてまいりたいと存じます。

平成23年2月

相楽東部広域連合教育委員会

教育委員会委員（平成23年2月1日現在）

職 名	氏 名
委 員 長	岡 橋 聖 舟
委員長職務代理者	井戸野 佐知子
委 員	西 村 由 子
委 員	小 林 慶 昭
委員（教育長）	西 本 吉 生

《参考》 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により、教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 教育委員会の活動

(1) 教育委員会の開催回数（定例、臨時）

相楽東部広域連合教育委員会における会議は、原則として毎月1回の定例会のほか、必要がある場合には臨時会を開催している。

平成21年度は、定例会11回、臨時会1回の合計12回開催した。

番号	告示番号	会 議 名	開 催 日
1	第13号	第1回定例教育委員会	平成21年 4月 1日
2	第2号	第1回臨時教育委員会	平成21年 4月27日
3	第4号	第2回定例教育委員会	平成21年 5月18日
4	第6号	第3回定例教育委員会	平成21年 6月24日
5	第8号	第4回定例教育委員会	平成21年 7月10日
6	第9号	第5回定例教育委員会	平成21年 8月26日
7	第11号	第6回定例教育委員会	平成21年10月 2日
8	第13号	第7回定例教育委員会	平成21年11月19日
9	第14号	第8回定例教育委員会	平成21年12月15日
10	第17号	第9回定例教育委員会	平成22年 1月26日
11	第19号	第10回定例教育委員会	平成22年 2月26日
12	第21号	第11回定例教育委員会	平成22年 3月19日

(2) 教育委員会での審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第13条及び「相楽東部広域連合教育委員会会議規則」の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務について審議している。

平成21年度は、下記のとおり合計66件について審議した。

① 審議案件

番号	件名	議決日
1	相楽東部広域連合教育委員会公告式規則の制定について	H21. 4. 1
2	相楽東部広域連合教育委員会基本規則の制定について	H21. 4. 1
3	相楽東部広域連合教育委員会会議規則の制定について	H21. 4. 1
4	相楽東部広域連合教育委員会傍聴人規則の制定について	H21. 4. 1
5	相楽東部広域連合教育委員会請願処理規則の制定について	H21. 4. 1
6	相楽東部広域連合教育委員会事務局組織規則の制定について	H21. 4. 1
7	相楽東部広域連合教育委員会公印規程の制定について	H21. 4. 1
8	相楽東部広域連合教育委員会の権限に属する事務の一部を教育長に委任する規則の制定について	H21. 4. 1
9	相楽東部広域連合教育委員会運営協議会設置規程の制定について	H21. 4. 1
10	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の制定について	H21. 4.27
11	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の制定について	H21. 4.27
12	相楽東部広域連合立小学校及び中学校において使用する教材の取扱いに関する規則の制定について	H21. 4.27
13	相楽東部広域連合立小学校及び中学校評議員設置規程の制定について	H21. 4.27
14	相楽東部広域連合学校教育指導主事設置規則の制定について	H21. 4.27

15	相楽東部広域連合就学指導委員会規程の制定について	H21. 4.27
16	相楽東部広域連合特別支援教育推進委員会規程の制定について	H21. 4.27
17	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の教職員の勤務時間等に関する規則の制定について	H21. 4.27
18	相楽東部広域連合立小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の制定について	H21. 4.27
19	相楽東部広域連合立小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員旧姓使用取扱要綱の制定について	H21. 4.27
20	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の事務職員の職の設置に関する規則の制定について	H21. 4.27
21	相楽東部広域連合立小学校及び中学校に勤務する用務員及び調理員の服務基準に関する規則の制定について	H21. 4.27
22	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の制定について	H21. 4.27
23	相楽東部広域連合立学校教職員等健康管理規程の制定について	H21. 4.27
24	相楽東部広域連合立学校教職員等健康診断結果審査委員会規程の制定について	H21. 4.27
25	相楽東部広域連合立学校給食センター管理運営規則の制定について	H21. 4.27
26	相楽東部広域連合立和東町学校給食センター運営委員会規則の制定について	H21. 4.27
27	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の施設使用に関する規則の制定について	H21. 4.27
28	相楽東部広域連合立小学校及び中学校修学旅行費等補助金交付要綱の制定について	H21. 4.27
29	幼稚園就園奨励費補助金交付に関する規則の制定について	H21. 4.27
30	和東町高校等通学費補助金交付要綱の制定について	H21. 4.27
31	相楽東部広域連合社会教育委員会議運営規則の制定について	H21. 4.27

32	相楽東部広域連合社会教育指導員規則の制定について	H21. 4.27
33	相楽東部広域連合体育指導委員規則の制定について	H21. 4.27
34	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の開放に関する規則の制定について	H21. 4.27
35	相楽東部広域連合立笠置町中央公民館管理規則の制定について	H21. 4.27
36	相楽東部広域連合指定文化財の指定（認定）の基準に関する要綱の制定について	H21. 4.27
37	相楽東部広域連合文化財補助金交付要綱の制定について	H21. 4.27
38	平成21年度相楽東部広域連合教育委員会「指導の重点」の承認について	H21. 4.27
39	平成21年度相楽東部広域連合立小学校及び中学校の各主任の承認に係る専決処分の承認について	H21. 4.27
40	相楽東部広域連合社会教育委員の委嘱に係る専決処分の承認について	H21. 4.27
41	相楽東部広域連合体育指導委員の委嘱に係る専決処分の承認について	H21. 4.27
42	平成21年度相楽東部広域連合立小学校及び中学校の学校評議員の委嘱に係る専決処分の承認について	H21. 4.27
43	相楽東部広域連合教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価実施要綱の制定について	H21. 5.18
44	相楽東部広域連合就学援助費交付要綱の制定について	H21. 5.18
45	相楽東部広域連合特別支援教育就学奨励費交付要綱の制定について	H21. 5.18
46	相楽東部広域連合立南山城小学校及び笠置中学校通学バス運行管理に関する規則の制定について	H21. 5.18
47	相楽東部広域連合立学校給食センター給食費に関する規則の制定について	H21. 5.18
48	相楽東部広域連合立和東小学校及び和東中学校開放事業実施要綱の制定について	H21. 5.18

49	和東町地域子ども会活動費補助金交付要綱の制定について	H21. 5.18
50	相楽東部広域連合立和東町学校給食センター運営委員会委員の委嘱に係る専決処分の承認について	H21. 5.18
51	平成21年度相楽東部広域連合立南山城小学校評議員の委嘱に係る専決処分の承認について	H21. 5.18
52	相楽東部広域連合体育指導委員の委嘱に係る専決処分の承認について	H21. 6.24
53	相楽東部広域連合立小学校及び中学校通学費補助金交付に関する規則の制定について	H21. 6.24
54	平成22年度以降使用中学校教科用図書の採択に係る承認について	H21. 8.26
55	相楽東部広域連合立小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部を改正する規程	H21. 8.26
56	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則	H21.10. 2
57	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則	H21.12.15
58	相楽東部広域連合立学校の指定学校変更に関する規程の制定について	H21.12.15
59	相楽東部広域連合立小学校及び中学校において使用する教材の取扱いに関する規則の一部を改正する規則	H21.12.15
60	相楽東部広域連合立小学校及び中学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則	H21.12.15
61	相楽東部広域連合立笠置中学校給食検討委員会設置要綱の制定に係る専決処分の承認について	H22. 1.26
62	相楽東部広域連合立学校の区域外就学に関する規則の制定について	H22. 1.26
63	相楽東部広域連合立学校給食センター給食費に関する規則の一部を改正する規則	H22. 2.26
64	平成22年度相楽東部広域連合教育委員会「指導の重点」の承認について	H22. 2.26
65	校長及び教頭の人事異動の内申について（非公開）	H22. 2.26

66	相楽東部広域連立学校ハラスメントの防止に関する要綱の制定について	H22. 3.19
----	----------------------------------	-----------

② 報告事項

番号	件名	報告日
1	小・中学校入学式の出席の割振りについて	H21. 4. 1
2	平成21年度山城地方教育委員会連絡協議会理事会について	H21. 4. 1
3	平成21年度山城地方市町村合同結核審査会運営委員会について	H21. 4. 1
4	平成21年度山城地区教科用図書採択委員会について	H21. 4. 1
5	平成21年度府内市町村（組合）教育委員会教育長会議について	H21. 4. 1
6	平成21年度当初京都府公立学校（園）長会議について	H21. 4. 1
7	平成21年度山城地区退職教職員表彰式について	H21. 4. 1
8	平成21年度第1回山城地方教育長会議について	H21. 4. 1
9	平成21年度山城地方教育委員会連絡協議会総会について	H21. 4. 1
10	平成21年度相楽東部広域連立小学校及び中学校の教育課程の編成について	H21. 4.27
11	平成21年度相楽東部広域連立小学校及び中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	H21. 4.27
12	平成21年度京都府市町村教育委員会連合会定期総会について	H21. 4.27
13	平成21年度京都府市町村教育委員会連合会表彰について	H21. 5.18
14	平成21年度全国市町村教育委員会連合会表彰について	H21. 5.18

15	平成21年度指導主事計画訪問について	H21. 5.18
16	新型インフルエンザに係る対応について	H21. 5.18
17	和東中学校舎地震補強工事に係る進捗状況について	H21. 5.18
18	和東町学校給食センター運営委員会について	H21. 5.18
19	笠置町同和教育推進協議会総会について	H21. 5.18
20	平成21年度相楽地教委連教育委員会合同研修会・懇話会について	H21. 5.18
21	小・中学校等訪問の実施計画について	H21. 5.18
22	小・中学校児童生徒数について	H21. 5.18
23	山城地方教育委員会委員長・教育長名簿について	H21. 5.18
24	山城地区租税教育推進協議会第17回定期総会について	H21. 6.24
25	第59回「社会を明るくする運動」実施委員会について	H21. 6.24
26	平成21年度京都府山城教育局による学校訪問について	H21. 6.24
27	平成21年度相楽地方中学校陸上競技大会（記録）について	H21. 6.24
28	「第26回国民文化祭・京都2011」に係る実行委員会について	H21. 7.10
29	和東中学校舎地震補強工事に係る進捗状況について	H21. 7.10
30	第26回国民文化祭和東町実行委員会設立総会・第1回総会について	H21. 8.26
31	第26回国民文化祭笠置町実行委員会設立総会・第1回総会について	H21. 8.26

32	南山城村内に在住する未就学児童の状況について	H21. 8.26
33	外国語指導助手（ALT）の採用について	H21. 8.26
34	平成21年度京都市町村教育委員会連合会定期総会冊子の配布について	H21. 8.26
35	第26回国民文化祭南山城村実行委員会委員の選出について	H21. 8.26
36	教育委員会委員の公務について	H21. 8.26
37	平成21年度和東町人権教育研修会について	H21. 8.26
38	平成21年度近畿市町村教育委員会研修大会について	H21. 8.26
39	平成21年度京都市町村教育委員研修会について	H21. 8.26
40	小学校「運動会」・中学校「体育大会」の出席の割振りについて	H21. 8.26
41	新型インフルエンザに係る対応について	H21. 8.26
42	部落解放・人権政策確立要求和東町実行委員会について	H21.10. 2
43	平成21年度「全国学力・学習状況調査」の結果について	H21.10. 2
44	笠置中学校における学校給食の在り方について（アンケート調査票）	H21.10. 2
45	新型インフルエンザに係る臨時休業措置（学年閉鎖）の状況について	H21.10. 2
46	平成21年度相楽東部広域連合「小学校陸上運動交歓記録会」の開催について	H21.10. 2
47	平成21年度オープンスクールについて	H21.10. 2
48	平成22年成人式について	H21.10. 2

49	田山花踊り「奉納並びに伝統芸能発表会」について	H21.11.19
50	第20回「笠置解放文化祭」の開催について	H21.11.19
51	「第9回和東町人権を考える集い」の開催について	H21.11.19
52	笠置中学校における学校給食の在り方について（アンケート集計結果）	H21.11.19
53	新型インフルエンザに係る臨時休業措置（学年閉鎖）の状況について	H21.11.19
54	笠置小学校の児童減少について	H21.11.19
55	第26回国民文化祭和東町実行委員会「開幕700日前記念カウントダウンセレモニー」について	H21.12.15
56	和東町健康福祉計画審議会（児童福祉部会）について	H21.12.15
57	相楽地方小学校駅伝大会について	H21.12.15
58	「第3回やましろ未来っ子EKIDEN」の開催について	H21.12.15
59	京都府公立学校管理職査定評価制度に係る評価結果に対する苦情の申出及びその取扱に関する要領の策定について	H21.12.15
60	新型インフルエンザに係る臨時休業措置（学年閉鎖）の状況について	H21.12.15
61	小・中学校卒業アルバムに対する教育委員会の関わりについて	H21.12.15
62	平成22年笠置町、和東町及び南山城村消防団出初式について	H21.12.15
63	笠置中学校における学校給食の在り方について（給食検討準備会）	H21.12.15
64	平成21年度京都府中学校学力診断テストについて	H22. 1.26
65	平成22年度「全国学力・学習状況調査」について	H22. 1.26

66	笠置中学校給食検討委員会の開催状況について	H22. 1.26
67	平成21年度文部科学大臣優秀教員表彰について	H22. 1.26
68	相楽東部広域連合臨時議会について	H22. 1.26
69	平成21年度和東町人権教育推進協議会地域別学習会について	H22. 1.26
70	奈良県宇陀郡教育委員会連合会先進地視察の受け入れについて	H22. 1.26
71	第17回相楽「少年の主張」大会について	H22. 1.26
72	相楽地方教育委員会委員長、教育長合同会議について	H22. 1.26
73	平成21年度山城地方教育委員会連絡協議会教育委員研修会について	H22. 1.26
74	第8回和東町人権フェスティバルについて	H22. 1.26
75	小・中学校卒業式の日程（案）について	H22. 1.26
76	和東町学校給食費の改定について	H22. 1.26
77	京都府公立学校教職員評価制度に係る評価結果に対する苦情の申出及びその取扱いに関する要領の策定について	H22. 2.26
78	笠置中学校給食検討委員会の開催状況について	H22. 2.26
79	平成22年度京都府教職員の人事異動に係る日程（案）について	H22. 2.26
80	小・中学校卒業式の出席の割振りについて	H22. 2.26
81	小・中学校入学式の日程（案）について	H22. 2.26
82	平成22年度京都府教職員離任式及び着任式について	H22. 2.26

83	平成22年度山城地方教育委員会連絡協議会理事会について	H22. 2.26
84	平成22年度山城地方教育委員会連絡協議会総会について	H22. 2.26
85	平成22年度京都府市町村教育委員会連合会定期総会について	H22. 2.26
86	南山城村子ども議会について	H22. 2.26
87	和東小学校校舎内への学童保育所設置の依頼について	H22. 3.19
88	一般教職員の人事異動内示について	H22. 3.19
89	平成22年4月1日の教育委員スケジュールについて	H22. 3.19
90	平成22年度行事予定（国・府・局・市町（広域連合）・その他）について	H22. 3.19
91	平成22年度連合教育委員会関係予算について	H22. 3.19

(3) 教育委員の活動状況等

① 学校訪問等

小・中学校等への訪問や教職員の研究発表会等に参加している。

期	日	件	名
平成21年	6月24日	学校訪問等	笠置中学校
平成21年	6月24日	学校訪問等	笠置小学校
平成21年	6月24日	学校訪問等	笠置児童館
平成21年	7月10日	学校訪問等	和東中学校

平成21年 7月10日	学校訪問等：和東小学校
平成21年10月 2日	学校訪問等：笠置町分室
平成21年10月31日	オープンスクール：和東小学校・和東中学校
平成21年11月 7日	学校公開：南山城小学校
平成21年11月19日	学校訪問等：南山城村分室
平成21年12月 3日	研究発表会：和東小学校

② 教育委員研修

京都府や山城地区の教育団体等が行う各種研修会や大会に出席して、教育委員の資質向上を図っている。

期 日	研 修 会 名
平成21年 5月 8日	山城地方教育委員会連絡協議会委員長部会・教育長部会合同研修会
平成21年 7月 8日	相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員合同研修会
平成21年 9月19日	笠置町同和教育推進協議会管外視察研修
平成21年10月14日	近畿市町村教育委員会研修大会
平成21年11月 4日	京都府市町村教育委員研修会
平成21年11月 5日	笠置町人権学習公開講座
平成21年11月19日	市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）

平成22年 2月19日	山城地方教育委員会連絡協議会教育委員研修会
平成22年 3月24日	笠置町同和教育推進協議会委員研修会

③ 各種行事

入学式及び卒業式、運動会及び体育大会、文化祭や音楽祭など各小・中学校毎の行事へ積極的に参加している。

期 日	各種行事名
平成21年 4月 7日	笠置小学校・和東小学校・南山城小学校入学式
平成21年 4月 8日	和東中学校入学式
平成21年 4月 9日	笠置中学校入学式
平成21年 6月10日	笠置さわやか会
平成21年 9月 3日	笠置町戦没者追悼式
平成21年 9月 5日	南山城村社会福祉大会
平成21年 9月12日	笠置中学校・和東中学校体育大会
平成21年 9月17日	部落解放・人権政策確立要求和東町実行委員会幹事会
平成21年 9月26日	笠置小学校・和東小学校運動会
平成21年 9月27日	南山城小学校運動会
平成21年 9月27日	相楽秋季ソフトボール大会
平成21年 9月29日	部落解放・人権政策確立要求和東町実行委員会総会

平成21年10月11日	南山城村「村民体育祭」
平成21年10月15日	相楽市町村親善ゲートボール大会
平成21年10月17日	山城地方中学校駅伝競走大会
平成21年10月20日	相楽東部広域連合「小学校陸上運動交歓記録会」
平成21年10月24日	神戸女子大学「旅する公開講座」
平成21年10月27日	和束町健康福祉計画審議会
平成21年11月 3日	田山花踊り「奉納並びに伝統芸能発表会」
平成21年11月12日	和束町戦没者追悼式
平成21年11月14日	和束町「少年の主張」大会
平成21年11月22日	第20回笠置解放文化祭
平成21年11月27日	第26回国民文化祭和束町実行委員会「開幕700日前記念カウントダウンセレモニー」
平成21年12月 1日	和束町健康福祉計画審議会（児童福祉部会）
平成21年12月 5日	第9回和束町人権を考える集い
平成21年12月 6日	南山城村「青少年の主張」大会
平成21年12月12日	第3回やましろ未来っ子EKIDEN
平成21年12月12日	第3回お茶の里クリスマスコンサート
平成22年 1月10日	笠置町、和束町及び南山城村消防団出初式

平成22年 1月21日	和東町健康福祉計画審議会（児童福祉部会）
平成22年 1月31日	スポーツ交流会
平成22年 2月 3日	和東町人権教育推進協議会地域別学習会
平成22年 2月 4日	南山城村子ども議会
平成22年 2月 9日	奈良県宇陀郡教育委員会連合会視察来訪
平成22年 2月13日	第17回相楽「少年の主張」大会
平成22年 2月17日	相楽地方教育委員会委員長、教育長合同会議
平成22年 2月21日	南山城村「文化のつどい」
平成22年 3月 4日	やまなみ大学
平成22年 3月 6日	笠置いきいきふれあいフェスタ
平成22年 3月12日	笠置中学校、和東中学校卒業式
平成22年 3月14日	第8回和東町人権フェスティバル
平成22年 3月19日	笠置小学校・和東小学校・南山城小学校卒業式
平成22年 3月26日	国民文化祭笠置町実行委員会

④ 連合長等との意見交換

教育長は、事務局の長として常日頃から連合長・副連合長と連携を図っている。

3. 実施施策の評価

(1) 評価項目

目 標	重点施策	重点施策細項目	所管課
(1) 学力の充実・向上と個性や能力の伸長	① 学力の向上と進路希望の実現	小・中学校の連携を深め、調和と統一のある教育内容を確立するとともに、児童生徒の学力の向上と進路希望の実現につながる指導の充実に努める。	学校教育課
	② 言語活動の充実	児童生徒の学習意欲を高め、知的活動やコミュニケーション活動の基盤である言語の力をはぐくむためすべての教科等における言語活動を充実させる。	学校教育課
	③ 指導方法の工夫改善	学習指導要領の趣旨に基づき教育活動を充実し、児童生徒の実態に応じた指導方法や指導体制を工夫した授業改善を推進し、個性を伸ばす教育の充実に努める。	学校教育課
	④ 学習意欲の向上と学習習慣の確立	家庭と連携して学習習慣の確立を図る。	学校教育課
	⑤ 特別支援教育の推進	発達障がいを含め、障がいのある児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育的支援を行う特別支援教育の推進のため、個別の指導計画に基づく授業改善を図る。	学校教育課
(2) 豊かな人間性の育成と健康や体力の向上	① 道徳教育を要とする心の教育の充実	道徳教育の充実、「京の子ども 明日へのとびら」等の資料を適切に活用し、心の教育の充実を図る。	学校教育課

		② 人権教育の推進	「人権学習資料」等を活用して学習内容の工夫・改善を図るとともに、3町村の「人権教育・啓発推進計画」を踏まえ、あらゆる教育活動を通して人権教育を推進し、その中で、同和問題上の残された課題の解決に向けて積極的に取り組む。	学校教育課
		③ 生徒指導の充実	児童生徒が自らの課題を解決する意欲と実践力を育成する。特に、不登校やいじめの未然防止の取組を積極的に進めるとともに、生活習慣や情報モラルの指導を含めた規範意識の醸成に努める。	学校教育課
		④ キャリア教育の推進	地域体験活動やキャリア教育の充実を図る。	学校教育課
		⑤ 健康安全教育の推進	児童生徒の健康で安全な生活を確保し、生命を大切にすることを旨として、組織的・計画的に健康安全教育を推進する。学校給食をはじめ様々な体験を通して、「食」について必要な知識や選択する力を習得させ、健全な食生活を実践することができる人間の育成に努める。	学校教育課
(3)	住民の信頼を高める学校づくり	① 開かれた学校づくり	学校評価とともに学校評議員制度の活用を図り、開かれた学校づくりを一層推進する。	学校教育課
		② 地域住民の信頼を高める学校経営	家庭・地域社会の教育機能を生かした教育の充実を図るため、学社連携を推進するとともに、あらゆる機会を通して保護者の願いを適切に受け止めることに努め、保護者の信頼に応える学校経営を進める。	学校教育課

		③ 教師力の向上	教職員が児童生徒と向き合う時間を一層確保するとともに、「『教師力』向上のための指針」の示す人材育成の方向性を踏まえ、教員一人一人の資質能力の向上を図る。	学校教育課
(4)	生涯学習 社会の実現	① 生涯学習体制の充実	社会教育委員会議をはじめとする関係組織及び関係団体の活性化に努め、生涯学習を推進する体制整備に努める。	生涯学習課
		② 社会教育関係職員の研修	社会の変化や住民の多様なニーズに対応するために、社会教育関係職員の専門性を高めるための研修の充実を図る。	生涯学習課
		③ 生涯学習の振興	学校・地域社会の教育的資源を積極的に活用するとともに、人材バンクの設置など、地域の指導者の確保と生涯学習ボランティアの育成を図り、生涯学習の振興を図る。	生涯学習課
(5)	人権教育の推進	① 人権学習の充実	同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けての学習活動の充実を図る。	生涯学習課
(6)	家庭・地域社会の教育力の向上	① 家庭の教育力の向上	家庭における基本的な生活習慣の形成をはじめ、「生きる力」の基礎的な資質や能力を培うため、子どもに読書習慣を身に付けさせるなどの学習活動の充実を図り、家庭の教育力の向上に努める。	生涯学習課
		② 地域社会の教育力の向上	放課後子どもプランを推進し、家庭や地域社会における生活体験、社会奉仕体験活動や自然体験活動など、学校外活動の充実と、家庭・地域・学校の連携強化に努め、家庭教育への支援など地域社会全体で子どもを育てる環境づくりに勤める。	生涯学習課

(7)	文化・スポーツの振興	① 文化活動の促進	生活にうるおいと喜びをもたらし、心豊かな人間性をはぐくむため、地域における文化活動の促進と文化団体の育成に努める。	生涯学習課
		② 文化財の保護と活用	文化財を大切に保護するとともに文化財を次代へ引き継ぐため、住民生活の文化的向上に役立てるよう活用を図る。	生涯学習課
		③ 生涯スポーツの振興	健康で生き生きとした住民生活を実現するため、スポーツ・レクリエーション活動の実践及び、あらゆる機会を通じた生涯スポーツの振興を図る。	生涯学習課
(8)	図書室の充実	① 図書室機能の充実	図書室や図書室事業などの充実に努め、生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、家庭における読書の重要性について理解の促進を図る。	生涯学習課

以下、各目標の自己評価については、次の4段階で評価している。

A：計画どおりの成果が得られた。(80%以上)

B：概ね目標は達成できた。(50%～80%)

C：課題を残し、目標も十分達成できなかった。(50%未満)

D：具体的な成果はなかった。(0%)

(2) 施策ごとの評価

目 標	学力の充実・向上と個性や能力の伸長
概要・方向	<ul style="list-style-type: none"> ① 学力の向上と進路希望の実現 ② 言語活動の充実 ③ 指導方法の工夫改善 ④ 学習意欲の向上と学習習慣の確立 ⑤ 特別支援教育の推進
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に、各校に対して「指導の重点」に基づく『連合の教育』が進むべき方向性を示したことや校長会、教頭会及び教務主任会を組織化したことにより、混乱なく、スムーズにスタートが切れた。しかし、各校がこれまで“独りっ子”で育ってきた弊害が残り、「要求すれば何でもしてもらえる」という考え方、「例年通りで済ませる」という改善への意欲が弱いところがあった。今後は、校長会、教頭会を通じて活性化に努める必要がある。 ・指導主事による計画訪問等により、各校の特色ある教育活動や課題について把握するとともに、適切な指導助言を行うことができた。 ・「全国学力・学習状況調査」などの分析結果を共有するとともに、小中連携を密にして学力の充実・向上と進路希望の実現に努めている。今後も「質の高い学力の育成」に向けて、教育活動等に係る成果と課題の共有化を進める。 ・各校において、学習内容の習熟の程度に応じた少人数授業やチームティーチングなどの指導方法や指導体制を工夫改善し、児童生徒一人一人の学力の充実・向上を図っている。なお、笠置小学校の児童数減少問題については、今後、笠置町の意向に沿った住民対応を進めるとともに、教職員数減への対応及び複式学級への準備については、次年度において具体的方針を示すこととする。 ・ふりスタ、チャレンジ学習、金曜学習などを通して家庭と連携して学習習慣の確立を図っている。 ・「就学指導委員会」や「特別支援教育推進委員会」を組織化し、広域的な研修を実施するとともに、発達障がいを含め、障がいのある児童生徒一人一人を大切にす特別支援教育を進めた。また、夏休みに全小中学校から児童生徒が集まった「れんごう夏季交流会」を開催した。今後は、全校に特別教育支援員を配置し、9年間を見通した児童生徒への支援体制を強化する必要がある。
自己評価	B

評価委員の
意見等

- ・相楽東部広域連合教育委員会が発足して2年が経過し、3町村が力を合わせ教育の推進に努力されていることが、この報告書で伺うことができます。しかし、報告書にもあるように計画どおり成果が出たものもあれば、課題として更なる努力が必要とされるものもあると思われます。
- ・「全国学力・学習状況調査」においては、国の調査を有効に活用するという視点で取り組み、全校が実施したことを評価します。結果の詳細を分析し、児童生徒個々の弱点や課題を見つけ、改善や解決に向けて取り組まれることを期待します。なお、今後は、抽出方法になると思われませんが、全校参加が望ましいと思います。
- ・今後とも、積極的に全国学力調査、府小中学校学力テストに参加し、自校の学習状況を把握して今後の指導の重点目標としてほしい。
- ・少人数授業等は、質の高い授業を進めるためにも、児童生徒の学習意欲を高めるためにも効果は大きいと思われる。予算制約の中で苦勞されていることは推察しますが、最大限の努力を期待します。
- ・児童減少の中、特に笠置小学校においては、町や住民の声をよく聞き、子どもたちにとってどう進めることが重要かを検討されたい。
- ・笠置小学校の複式問題については、当該学校において保護者に対し、丁寧に説明することが大事である。また、教育委員会においては、より効果的な学習方法や学習形態を模索され、他校に誇れる教育を推進されますよう期待します。
- ・笠置町は、これから益々児童数が減少すると思われる。連合になった良い機会だから、南山城小学校との連携を視野に入れ、小中一貫校についても考えなければならない流れになってきていると思う。ある程度の人数の中で、子どもたちを伸び伸び育てることが大切であると思う。
- ・ふりスタ、チャレンジ学習、金曜学習は、「家庭学習の充実」への第一歩であり、それを習慣させたことは、多くの保護者に歓迎されているようである。更なる拡充を期待します。
- ・小中学校に兄弟校が増え、良きライバル意識を持ち、相楽東部の学力向上に取り組まれたい。
- ・夏休みに全校児童生徒が集まって「れんごう夏季交流会」を開催されたことは、まさに連合教育委員会発足の目的を達成した事業と評価する。更なる努力を期待します。
- ・多種多様な障がいを持った児童生徒一人一人に指導ができるように、専門的な研修を継続するとともに、常に保護者の声や要望に耳を傾け、細心の配慮をした指導に心がけることが大切であり、特別教育支援員の配置は、今後も続ける必要があります。

目 標	豊かな人間性の育成と健康や体力の向上
概要・方向	<ul style="list-style-type: none"> ① 道徳教育を要とする心の教育の充実 ② 人権教育の推進 ③ 生徒指導の充実 ④ キャリア教育の推進 ⑤ 健康安全教育の推進
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育を推進する校内体制を整備するとともに、道徳教育研究会を組織化し、全教職員を対象とした「心の教育研修会」を開催した。また、少子高齢化、過疎化が進む地域の特性に鑑み、小学校社会科副読本を活用し、我がふるさとを愛し、我がふるさとを誇りに思う児童生徒の育成に努めた。今後は、相楽東部ならではの体験活動として、「カヌー体験」、「茶摘み体験」を展開し、ふるさとを愛する児童生徒の育成に努める。 ・3町村の「人権教育・啓発推進計画」を踏まえ、あらゆる教育活動を通して人権教育を推進するとともに、各種の公的研修に積極的に参加している。また、独自の「人権教育研究会」などを開催し、保育園・小学校・中学校の取組の実践交流を図っている。 ・いじめ問題については、日頃から児童生徒が発する心のサインを見逃さないように努めている。不登校児童はいないが、生徒は、笠中に3名、和中に5名いる。今後も引き続き教育相談機能の充実を図るとともに、小中間の情報交換に努める必要がある。 ・進路指導の年間計画に基づき、勤労体験や職場訪問などの経験を充実させ、児童生徒が自己の能力、適性、興味、関心などを的確に把握して自己表現できるよう組織的、継続的にキャリア教育を進めている。 ・安全な生活を営む正しい判断力を養うため、日常生活の安全、交通安全、防災に関する安全教育を進めるとともに、施設・設備の安全点検を実施している。また、学校における食育を一層推進するため、和東小学校及び和東中学校の給食費を値上げするとともに、笠置中学校における学校給食のあり方を検討している。 ・「小学生陸上交歓記録会」を開催して、子どもの体力向上と交流のための取組を進めた。
自己評価	B

<p>評価委員の 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none">・いじめや不登校などの問題は、該当児童生徒のみならず、保護者などの大きなストレスとなる。これを根絶するためのスクールカウンセラーや教員の地道な活動に敬意を表します。今後も「心のケア」活動を更に充実されますことを願います。・保育所、小学校、中学校が連携して、いじめ・不登校の課題解決に向けて取り組まれることを期待します。・キャリア教育は、「健全な社会人育成」への第一歩であり、実施状況及びその効果は、十分評価出来ます。今後、9年間を見据えた活動の展開を計画することが重要です。・雇用の不安定が社会問題になっている中で、「中学校における職場体験活動」を推進する意義は大きいと思います。・健康安全教育の推進では、体力・運動機能の向上事業と並んで、学校給食を中心とした食育推進事業に努力をされておられることがわかります。管内小中学校の給食の完全実施を希望いたします。
----------------------	---

目 標	住民の信頼を高める学校づくり
概要・方向	① 開かれた学校づくり ② 地域住民の信頼を高める学校経営 ③ 教師力の向上
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価、学校評議員制度の活用を図るとともに、積極的に学校公開を実施したことにより、保護者や地域住民に児童生徒の状況や教育内容について理解を得ることができた。しかし、来校者数にかなりの幅があり、情報提供等の方法に工夫改善の必要がある。 ・新聞等を通じて保護者や地域の人々に対して、各校の特色ある取組を情報提供するとともに、地域住民の力を積極的に活用して、保護者や地域社会から信頼される学校づくりを進めた。また、安心・安全な学校づくりとして、和東中学校舎地震補強工事（第1期）を実施した。なお、平成22年度に当該工事（第2期）を実施することにより、管内学校施設の耐震化が完了することになる。 ・教職員の資質能力の向上を図るため、京都府総合教育センターが行う研修をはじめ各種の公的研修に積極的に参加するとともに、連合独自の「教職員夏季研修会」などを開催したことにより、児童生徒の指導上の課題等を交流することができた。今後も9年間を見通した児童生徒の課題を共有し、引き続き小中連携を強化する必要がある。
自己評価	B
評価委員の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評価は、各学校が常に自らの学校運営を評価し、継続的に改善に取り組む「学校づくり」として極めて重要なものです。児童生徒、保護者、地域住民の視点は、大所高所よりの議論が必然であります。 ・学校は、児童生徒が1日の大半を過ごす活動の場であり、非常災害時には住民の応急避難場所としての役割を果たすことから、その安全性の確保は必要である。連合における耐震化の目標、実績とも評価出来ます。和東中学校の第2期耐震化事業が計画どおり実施されることを望みます。 ・教員の授業力向上は、児童生徒の学力向上に直結すると思われることから、更なる研修に努められますよう希望致します。

目 標	生涯学習社会の実現
概要・方向	① 生涯学習体制の充実 ② 社会教育関係職員の研修 ③ 生涯学習の振興
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員、体育指導委員及び文化財保護委員等を委嘱し、連合の生涯学習を推進する体制整備を図った。また、分室機能を活用し、体育（文化）協会、老人会及び青少年育成委員会等の各種団体の活性化を図るため、助成と支援を行った。しかし、笠置町社会教育学級運営委員会については、委員不足等の理由から事業運営が困難となり、各地区学級の総意により組織が解散された。 ・現代的課題に対する学習活動の設定や学習プログラムの編成ができる指導者を養成するため、社会教育主事及び関係職員の研修の充実を図った。 ・各町村の独自性を生かした講座、教室、塾等については、従前どおり事業を実施するとともに、新たな住民交流が開始された。 <ul style="list-style-type: none"> ・和束町の「クリスマスコンサート」に南山城村のコーラス参加 ・南山城村の「文化のつどい」に笠置町、和束町の団体参加 ・和束町の「旅する公開講座」を笠置町、南山城村で開催 ・まなび塾、あそび塾を通じた児童生徒の新たな広域的交流 ・大人の英会話教室、神戸女子大学旅する公開講座、青少年の地域エコプログラム及びきらめき女性学講座等の参加者枠拡大 <p>また、本年度から成人式事業を教育委員会が主催するとともに、サンタクロースによるクリスマスプレゼント届けなどを新たな事業としてスタートさせた。今後は、各町村の住民交流の促進に努めるとともに、3町村が一体となった新たな事業を検討する。</p>
自己評価	B

<p>評価委員の 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習については、3町村の住民の交流が図られる事業が開始され、その成果が上がったことは大変評価します。既存事業や考え方にとらわれず、新しい発想や展開により住民が参加しやすい内容として取り組まれたことについては評価し、今後も期待します。 ・各町村の特色ある事業は、このまま推進されることを望みます。 ・個別事業のそれぞれの評価はともかく、全体的に目標、達成度、費用効果などの検討が必要です。 ・限られた予算の中で生涯学習事業が実施されており、関係者の労を多とします。住民が参画、参加している状況が汲み取れます。問題は、参加者数であり、住民ニーズに適った事業をいかに計画し実施するか、また、PRの工夫を含め、その実効性がこれからも問われ続けられるものと思います。 ・講座、教室、塾などにおいて、新たな住民交流が始まったことは評価できます。個別の講座等の内容についても検討することが必要だと思います。 ・社会教育講座の参加人数が年々減ってきているように思う。連合になったメリットを生かし、高齢者の方が大いに楽しむことができるような事業を考えてほしいと思います。 ・現在、実施している講座等のPRに工夫を加えるとともに、更に魅力ある講座を開設するため、あらゆる分野の講師を発掘する必要があります。 ・生涯学習は、本来自己責任、自己負担で行うものです。 ・社会的テーマに沿った住民の安全安心や健全な生活に寄与する事業等については、自治体が費用を負担し、趣味的なものについては参加者負担とされた方が良いでしょう。 ・高齢者いきいき事業（笠置さわやか会・やまなみ大学）の実績を評価します。今後も積極的な展開を期待致します。
----------------------	---

目 標	人権教育の推進
概要・方向	① 人権学習の充実
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向けて、社会教育関係職員等の資質の向上に努めた。(各種の公的研修等に積極的に参加した。) ・ あらゆる人権問題の解決に向けた学習活動の活性化を図るため、笠置町同和教育推進協議会や和束町人権教育推進協議会と連携した取組を進めた。 ・ 笠置町人権公開講座の参加者枠を拡大して実施した。
自己評価	B
評価委員の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心豊かな生活を実現するため、住民一人一人が個人として尊重され、その個性や能力を十分に発揮できるような差別のない社会づくりが重要な課題です。このため、3町村の「人権教育・啓発推進計画」を踏まえ、一人一人が相互の人権を尊重する社会の確立を目指すよう、同和問題をはじめとする人権教育・啓発を地域社会において推進することが重要です。 ・ 子どもの生命が奪われるなど重大な児童虐待事件が年々増加している中、保育所、小学校、中学校の保護者を対象とした「子どもの人権」について研修会を開催されるよう望みます。 ・ 南山城村における人権教育の推進については、今後も「やまなみ大学」や行政と協賛して研修会実施に取り組まれない。

目 標	家庭・地域社会の教育力の向上
概要・方向	① 家庭の教育力の向上 ② 地域社会の教育力の向上
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・図書室や図書室事業などを通じて、生涯にわたる読書習慣が身に付くよう、家庭における読書の重要性について理解の促進を図った。 ・各小学校PTAが主体となって、就学前児童の保護者を対象に「親のための応援塾」を開催し、子育てで不安解消や家庭の教育力の向上を図った。 ・地域住民がボランティアとして学校教育に携わる「学校支援地域本部事業」を充実強化し、学校と地域の協働による教育を推進した。 ・「家庭教育支援基盤形成事業」を本格的にスタートさせ、保護者同士が交流できる「ほっとサロン」を開設し、子育てに対する相談体制の確立を図った。 ・子ども会をはじめとする子どもの体験活動への親や地域の人々、さらには高校生など若い世代の青少年育成事業への積極的な参加の奨励に努めた。 ・学校・PTAなど関係機関との連携強化及び育成委員会活動との連携により、子どもの健全育成のための環境づくりを進めた。 ・親子ふれあい教室の参加者枠を拡大して実施した。 ・地域住民等の積極的な「見守り活動」により、子どもの安心・安全な環境整備を進めた。
自己評価	B
評価委員の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・各校ともホームページを開設し、保護者や地域住民に対して出来る限り情報の開示を進め、地域の教育力を引き出す必要があります。 ・相楽東部広域連合でプロの技を子どもたちに積極的に体験させてあげられるよう努力されたい。 ・児童生徒の安全確保は至上命題です。教育委員会では、学校・住民・警察の連携による防犯への取組は進んでいるように見受けられます。しかし、どのような対策を講じても、これで完全ということはない。今後も、危機感を薄めることなく、一層の取組を期待します。 ・青少年の健全育成を目的とした組織の事業、意義などを住民に周知した上で、指導者育成に力を入れる必要があります。 ・笠置町中央公民館については、老朽化が進んでいることから、最低でも改修工事が必要だと思います。

目 標	文化・スポーツの振興
概要・方向	① 文化活動の促進 ② 文化財の保護と活用 ③ 生涯スポーツの振興
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・文化団体等の活性化を図るため、助成と支援を行った。 ・3町村の社会教育施設等（文化施設）の相互利用による住民の利便性の向上を図り、文化活動の交流を促進した。 ・伝統文化の理解と継承、芸術の鑑賞や創作活動など日本文化にふれる機会の提供に努めた。 ・文化財保護委員会とともに、指定文化財の保護と活用を図るため、3町村の文化財の実態調査を始めた。 ・それぞれの郷土の歴史と文化についての理解を深めるため、委員相互による研修会を開催するとともに、文化財愛護の心を育て、次代へ引き継ぐための普及啓発の在り方について検討を始めた。 ・スポーツクラブ等の活性化を図るため、助成と支援を行った。 ・体育指導委員のスポーツ交流会を実施し、次年度に向けて委員の交流を深めた。 ・各町村におけるスポーツイベントの活性化を進めるとともに、スポーツを通じて3町村住民が一体となった交流・親睦を図ることができる新たな事業の検討を始めた。しかし、笠置町では、社会教育学級運営委員会の解散に伴い、長年続いた「元旦マラソン」が休止になった。 ・学校施設等の開放を促進し、施設の有効な活用と住民の誰もが体力や年齢、技術、興味、目的に応じて「いつでも」「どこでも」「いつまでも」取り組むことができる生涯スポーツの推進に努めた。 ・和東町スポーツクラブ事業（テニス教室及びバドミントン教室）の参加者枠を拡大して実施した。
自己評価	B

<p>評価委員の 意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽関係の催し物などを積極的に企画し、開催する必要があります。 ・連合として、3町村の文化財を住民共有の財産として保護・活用に努め、郷土を誇りに思う、心豊かなまちづくりを進めることを期待します。 ・今後とも3町村で交流を目的として活動してほしい。例えば、町村には、文化祭、スキー教室、体験学習等の事業や色々な文化施設（笠置町には、4月に完成する水辺の楽校・こうもり博物館等）があり、それらを掘り起こして子どもたちの生涯学習等に活用してほしい。 ・文化財は、単に保存ありきではなく、資料として有効に活用されることを期待します。 ・笠置町の「元旦マラソン」が休止になった事由は理解できるが、住民が身近な場所で気軽にスポーツを楽しむことができるよう望んでいます。よって、地域における新たなスポーツ活動を充実させる必要があります。 ・レクリエーション事業は、仕事・勉強などの肉体的・精神的な疲労を癒す効果があると思われることから、指導者の育成を踏まえ、取組を期待します。 ・各種スポーツ大会などの参加者数により、目的達成度を判断するのは早計だと思います。適正な「指標」や「目標値」の設定が必要だと思います。 ・若い世代のみならず、中高年齢者のスポーツの推進が重要と考えます。高齢化に伴い健康等も意識し、行政の福祉関係課と連携して進めていくべきと考えます。
----------------------	---

目 標	図書室の充実
概要・方向	① 図書室機能の充実
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・読書推進に関する事業（おはなし会・お話の絵コンクール・親子ふれあい事業など）や秋の読書週間行事を通じて、「子どもたちと本」「家庭における読書」の重要性について理解の促進を図り、利用者の拡大を進めた。 ・蔵書の整備については、利用者のリクエストなどに応じ、必要な図書等の購入に努めるとともに、新着図書については、早々に広報誌に掲載して周知した。また、不足する図書等については、他の図書館等の連携を密に、図書等の相互貸借により住民のニーズに応えることができた。
自己評価	B
評価委員の意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・図書整備等については、その室にあった成果が上がっていると思われませんが、今後は、各々室の利用者増や勉学に必要な資料や参考書などを設置し、学生等も身近に利用できる図書館的役割も踏まえた図書室として、適切な場所確保を検討されるよう望みます。 ・各図書室は狭い上、学習する机と椅子の数が足りないので、場所の確保を考える必要があります。 ・図書室機能の強化、サービスの充実を期待します。